しせいかい

Shiseikai

春の号
vol.105
2023.4

Contents

●介護老人保健施設 陽光館／訪問リハビリテーション
●平和病院は35周年を迎えました
●介護をしているご家族の方へ　介護のこと一人で抱え込んでいませんか?
●自立訓練事業所しせいかい 桜邸の活動
●この冬のありんくりん

日本医療機能評価機構認定病院
機能種別版評価項目 3rdG：Ver.2.0

介護老人保健施設 陽光館

当施設は介護保険により「強化型」を取得した在宅復帰、在宅支援機能が高いと認められた介護老人保険施設です。

対面式面会の再開

これまでご家族との面会を
リモート面会のみとしていましたが、
対面式での面会を
開始させていただきました。
ご家族との面会は大きな喜びであり、
かけがえのない力となっております。

節分　豆まき

上江洲公民館より区長（澤岻様）
と地域の方の訪問がありました

ショートステイ

一泊から週単位で短期入所していただき、リハビリや日常生活の支援を受けられます。

短期入所は利用者が自立した自宅での生活を送ることができるよう、療養生活の質の向上及びご家族の介護の負担軽減などを目的として実施しています。

ご家族の急用や冠婚葬祭などで数日留守になる場合等にもご利用いただけます。

要支援1以上の認定を受けた方からご利用いただけます。

☆あおば邸☆
むーちー作りをしました

5月オープン予定

体験可
まずはご相談を

陽光館 訪問リハビリテーション

充実したリハビリを提供できるよう理学療法(PT)作業療法(OT)言語聴覚(ST)の三職種を配置し、利用者様の多様なニーズに合わせた支援が可能です。特にSTによる言語・嚥下訓練、PT・OTによる従来の心身リハビリはもちろん認知症リハビリ支援を行い、ご本人様の感じるQOLの向上(幸福感・満足感)を目的としたリハビリを提供します。

複数名のリハビリスタッフ在籍!!

・職種変更や担当変更など適宜柔軟に対応可!
・切れ目のない連携で一貫したリハビリ対応可!

言語聴覚士在籍!!

・むせが多くなった!
・話が聴き取りにくくなった!
などに・・・ご相談下さい!

作業療法士による認知症リハビリ!!

・対応などの困りごとなどにも・・・ご相談下さい!

訪問日

㊊ ㊋ ㊌ ㊍ ㊎ ㊏
※日・祝日休み

訪問エリア

うるま市・沖縄市
※その他の地域:要相談可

お問い合わせ

訪問リハビリ　陽光館
うるま市上江洲661番地
TEL(098)974-4000
FAX(098)974-4002

平和病院は35周年を迎えました

平和病院は、令和４年５月１日で創立３５周年をむかえました。
これもひとえに地域の皆様ならびに関係機関の皆様のご支援のおかげであり、心より感謝申し上げます。

2008 あおば邸開設

2001 就労訓練工場開設

1996 一葉邸 二葉邸開設

1993 キャンプグリーンヒル開設

1987 平和病院設立

2005 瑞穂邸開設

1997 ガーデンクレスオープン

1994 桜邸・小桜邸開設

1991 陽光館開設

この３５年を振り返ると、近年での大きな出来事といえばやはり、令和元年から今なお続く「新型コロナウイルス感染症」です。その感染力は全世界で猛威を振るい、多くの人の命と日常生活を奪っていきました。感染拡大防止で行われた過去前例のない行動制限・行動自粛により、オリンピック・パラリンピックの出来事としては史上初めてとなった、東京オリンピック・パラリンピックの延期や無観客開催はまだ記憶に新しいところではないでしょうか。

当院では、早期からコロナ感染防止対策委員会を立ち上げ、院内での感染対策を徹底して行っていました。そのなかでも特に、新職員オリエンテーションや院内医学会、地域の皆様と一緒に盛り上がる盛夏祭など毎年恒例のイベントすべてが中止になったことは、病院３５年間の歴史において初めてのことであり、組織運営においても非常に大きな影響を受けました。

しかし、そんなコロナ禍でも、令和３年１月の認知症治療病棟の開設、同年７月の外来リニューアルは、コロナの先を見据えた平和病院の新たな医療の第一歩となりました。これらの取り組みにより、全職員が「コロナに負けず頑張ろう！」と前を向けたきっかけになったと感じています。

５月８日から新型コロナウイルスは５類に移行します。徐々にではありますが、コロナ前の日常がまた戻ってきます。当院も節目の３５年から３６年目に入りますので、さらに地域に貢献できる医療機関として飛躍できるよう、新たなスタートとして精進してまいります。

今後とも地域の皆様ならびに関係機関の皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

法人事務局総務部　次長　仲田　直人

介護をしているご家族の方へ

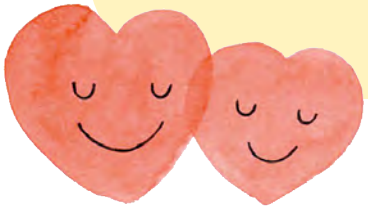
介護のこと
一人で抱え込んでいませんか？

高齢者の介護は想像以上に大変です。一生懸命取り組むあまり、大声をあげてしまったり、つい手が出てしまったりすることもあるかもしれません。
介護を頑張りすぎると、心身ともに疲れ切り、終わりの見えない介護に追い詰められることで、自覚のないままに虐待が発生してしまうこともあります。

⇩こんなコトありませんか？⇩

- ✖ **認知症があり何度も同じことを聞いてくるので無視してしまう。**
- ✖ **言ったようにできないので、ついつい大きな声で怒ってしまう。**
- ✖ **認知症があり、徘徊（道迷い）が心配なため部屋に閉じ込めて出られないようにした。**
- ✖ **病院に連れていくお金がない。どうにもできないので受診させないでおこう。**
- ✖ **ベッドから落ちたら危ないので、柵を取り付け、常に下りられないようにした。**
- ✖ **排泄失敗が多いため、水分を取らせないようにしている。**
- ✖ **良いこと、悪いことをわかってもらうために叩いたりしている。**

上記のような介護は不適切な対応として捉えられてしまいます。
上記のような対応が、続いてしまうと虐待に繋がってしまいます。
介護を一人で抱え込まずに、介護や福祉の専門機関への相談や地域の力を借りていきましょう。介護者自身も休息が必要です。
私たちと一緒に介護について考えていきましょう。



担当地区

赤野、上江洲、宇堅、大田
川田、具志川、田場

お問合せ先

〒904-2222
うるま市字上江洲779-2
地域包括支援センター具志川ひがし
8：30～17：30（日曜・祝日休み）
☎ 974-4001

自立訓練事業所しせいかい 桜邸の活動

女子トークに花を咲かせて浜下りへ

桜邸では、毎週土曜日(第一週を除く)に「女子会」の活動があり、趣味の幅を広げる目的として、女子で集まりお菓子作りや手芸を行ったりしています。今回、気分転換を兼ねて石川の白浜まで足を運び浜下り(手足を海水に浸して身を清めて健康を祈願する風習)を満喫しました。晴天の中、風も心地よく浜辺を散策したり、砂浜にマルを書いて、子供の頃に遊んだケンケンパーをしたり楽しいひとときを過ごしました。

コロナ感染による制限がありましたが、緩和傾向で久しぶりの外出に皆さん笑顔で活動に参加されていました。

毎朝玄関前の落ち葉掃きに汗
～清々しい一日のスタートに～

緑に囲まれた「桜邸」は、森林浴を満喫できる住環境にあります。

清々しい一日のスタートにしようと、玄関前の落ち葉掃き清掃を入所者と始めて3年目になりました。朝礼後の日課として、落ち葉掃き当番2名と職員総出で雨天・休日以外行います。桜邸の周辺に自生しているタワラサー（ホルトノキ）は特に夏場になると、落ち葉の量が多く掃いてもあとからあとから落ちる為、掃き終わった後はきれいになった満足感とともに汗びっしょりになります。

これからも入所者と協力し、前向きに楽しめる活動の取り入れや、住みやすい環境作りを心掛けていきます。

この春のありんくりん

新任医師紹介

石光 由佳Dr

大阪のさわ病院より来ました、石光由佳と申します。

普段はインドア派ですが、沖縄に来てからはコーヒー屋さん巡りを楽しんでいます。

沖縄の季節の移ろいを感じつつ、文化や風習に触れていけたらと思います。

少しでもうるまの精神医療に貢献できるよう努めて参りますので、短い間ではありますがよろしくお願い致します。

坂野 孝裕Dr

琉球大学から来ました、坂野孝裕（ばんのたかひろ）と申します。沖縄市在住です。

毎日の通勤の際、豊かな自然に囲まれた平和病院に勤務できることをうれしく感じています。５歳と４歳の娘がおり、妻の実家に手伝ってもらいながら日々子育てをしています。

精神科専攻医２年目で、知識・経験不足からご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、がんばりますのでご指導宜しくお願い致します。

比嘉 リキDr

琉球大学病院から来ました、比嘉リキといいます。名前がカタカナなので覚えやすいとよく言われます。生まれも育ちも沖縄のウチナーンチュです。平和病院は緑が多く、自然豊かなところが気に入っています。精神科医になって２年目の新米ですが、多くのことを学び吸収したいと思っています。これからよろしくお願いします。

生活支援員養成研修

令和５年３月６日にうるま市健康福祉センター（うるみん）にて、うるま市社会福祉協議会主催の「生活支援員養成研修」があり、認知症についての講義を担当させて頂きました。生活支援員は権利擁護事業の中で利用者と実際に接していく役割を担うため、認知症についての基礎知識や接する上での具体的な留意点等についてお話させて頂きました。今後、地域での支援を担っていく生活支援員の支援の一助になれば幸いです。

診療相談課・高屋

設立理念

1. 当院は新しい精神医療を行うことを目的とする
2. 精神障害者及びその家族の立場に立ち可能な限り物心両面から援助を行う
3. 作業療法、レクリエーション等を再検討し真に社会復帰に結びつく療法を確立する
4. 地域精神医療を行う
5. 精神医学、精神医療の発展に結びつく研究を行う
6. 病院運営にあたっては一般企業並みの経営を行い医療は最新かつ高度なものとする

患者憲章

平和病院は、設立理念に則り、医療の中心は患者様のためにあることを深く認識し、一人ひとりの患者様に次のような権利と責務があることを宣言します。

- あなた様には尊厳とプライバシーの保護を受ける権利があります
- あなた様には最良な医療を平等に受ける権利があります
- あなた様には知る権利があります
- あなた様には自己決定する権利があります
- あなた様には責務があります

基本方針

当院は、自然環境を活かし、アメニティーの充実を図ると共にチーム医療における質の高い医療を追求する。また、医療・保健・福祉における連携および患者様の人権を尊重し、患者様並びに家族との相互理解を深め、地域のニーズにあった信頼される医療を提供する。

広報誌 しせいかい No.105 April 2023

精神科・心療内科

平和病院

病床数：212床（内 指定病床17床）

☐ 精神科救急急性期医療病棟（スーパー救急） ☐ 認知症治療病棟 ☐ 精神療養病棟 ☐ 精神科訪問看護 ☐ 精神科デイ・ケア

受付/午前8:30～11:00　午後1:00～3:00　木・日・祝祭日は休診

電話：098-973-2000　住所：うるま市字上江洲665番地

☐ 相談支援事業所しせいかい（指定特定相談支援事業）

介護老人保健施設

陽光館

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

☐ 介護老人保健施設陽光館入所 ☐ 短期入所療養施設陽光館 ☐ デイケアセンター陽光館　電話：974-4000

☐ ホームヘルプサービスセンター陽光館 ☐ 居宅介護支援事業所陽光館　電話：974-8000

受付/午前8:30～12:00　午後1:00～5:00　木・日・祝祭日は休館

住所：うるま市字上江洲661番地

☐ 認知症グループホームあおば邸　電話：974-9770　住所：うるま市字上江洲708-1

☐ うるま市地域包括支援センター具志川ひがし　電話：974-4001　住所：うるま市上江洲779-2

医療法人社団志誠会

障がい福祉サービス事業所

☐ グループホームしせいかい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所）　電話：974-6000

☐ 自立訓練事業所しせいかい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所）　電話：974-6100

☐ 就労訓練工場しせいかい（就労継続支援B型）　電話：973-0030

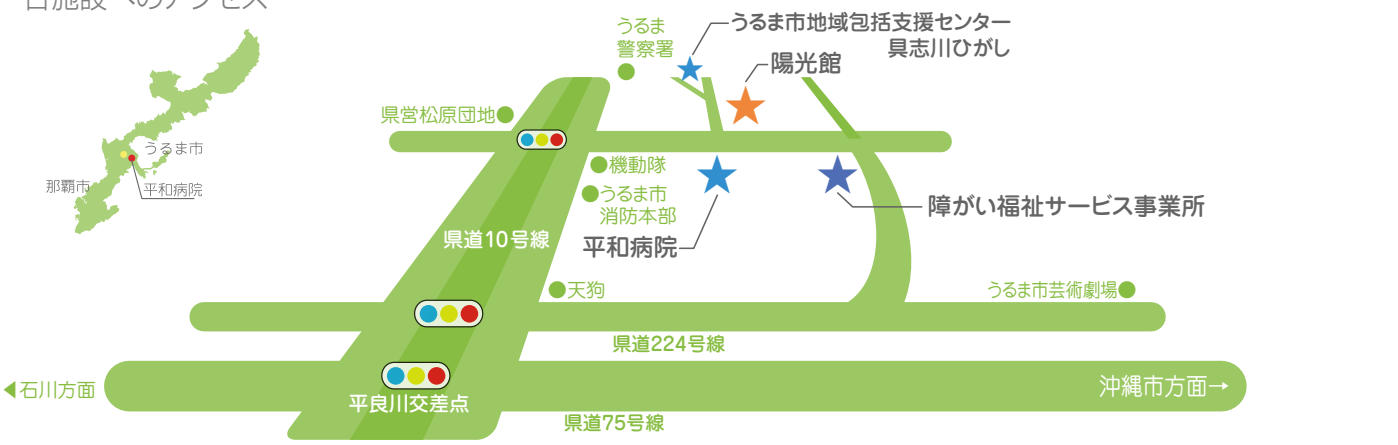
職員募集!!

志誠会では「**主任ケアマネジャー・ケアプランナー・看護補助者・介護職（入浴介助のみ可）・介護補助（身体介助伴わない補助作業）ヘルパー非常勤・調理スタッフ・清掃スタッフ**」等の職員を募集しています。

その他職種も募集していますので、興味のある方はホームページをご覧ください。

098-973-9590（平和病院　総務課）

各施設へのアクセス



編集後記

暖かな春の日差しの中いかがお過ごしでしょうか。

今回の広報誌「しせいかい」では、主に介護老人保健施設での取り組みが紹介されています。些細な事でも構いません。先ずはお気軽にご相談下さい。

新型コロナウイルス感染症が徐々に落ち着き、マスク制限が緩和され、約３年ぶりにコロナ以前の生活を取り戻しつつあります。志誠会では、今年度も様々なイベントを予定しており、常に新たな未来へと向かって前進します。

（高江洲　徳一）

●ご意見・ご感想は右記までお寄せ下さい。ホームページアドレス　http://shiseikai-heiwa.com/

発行日：令和５年４月26日　発行所：〒904－2222 うるま市上江洲665番地
TEL098（973）2000 FAX098（974）5169
発行責任者：理事長　小渡敬
編　　集：志誠会広報誌編集委員会